

データヘルス計画策定チェックリスト

	実施事項	実施	未実施
基本的事項 (P 7)	① 計画の趣旨		
	国指針等を踏まえ、趣旨や背景、目的等について分かりやすく記載しているか。	☐	☐
	② 計画期間		
	他の保健医療関係の法定計画（医療費適正化計画や医療計画等）との整合性を考慮しているか。	☐	☐
	③ 実施体制・関係者連携		
	（関係部局連携による実施体制の明確化）		
	1. (3) ①「実施主体・関係部局の役割」（P 3）を踏まえ、実施体制を明確化しているか。	☐	☐
	その際、具体的な連携の方策（関係者によるプロジェクトチーム方式等）についても明確化しているか。	☐	☐
	（外部有識者等の参画の明確化）		
	1. (3) ②「外部有識者等の役割」（P 4～6）及び③「被保険者の役割」（P 6）を踏まえ、外部有識者等や被保険者の参画について記載しているか。	☐	☐
現状の整理 (P 8)	① 保険者等の特性		
	被保険者の年齢構成、性別などのデータを把握し、被保険者がどのような特徴を持つ集団であるかを記載しているか。	☐	☐
	年間の被保険者の異動の状況、居住地域なども、把握し、記載しているか。	☐	☐
	広域連合は、都道府県内の全体的な状況と合わせて、構成市町村別の状況についても同様に把握し、記載しているか。	☐	☐
	② 前期計画等に係る考察		
	計画策定（改定）を行う場合には、前期の計画全般の考察を行っているか。	☐	☐
	これまでに実施した保健事業に関して、考察を行う（保健事業の棚卸し）など、実績に基づいた保健事業の改善を検討しているか。	☐	☐
	上記考察に当たっては、保険者等の健康課題のうち、対応状況も明らかにして記載しているか。	☐	☐

分析・健康課題の抽出 (P 8 ～ 11)	ア. 健康・医療情報の分析		
	(全体像の把握)		
	データにより、被保険者の健康状況に係る全体像を把握しているか。	☐	☐
	保険者等の健康課題を的確に抽出するため、多角的・複合的な視点に立ったデータ分析をしているか。	☐	☐
	国保組合は、被保険者の労働環境や生活環境の実態を把握し、健診データ等と合わせて分析することにより、健康課題を明確化しているか。	☐	☐
	広域連合は、市町村国保と必要な情報の共有を図っているか。	☐	☐
	市町村国保は、保健事業の効果検証等のため、共有された情報の活用を図っているか。	☐	☐
	(K D B等の活用)		
	K D Bの活用を基本としつつ、各種データベースを活用し、データ分析をしているか。	☐	☐
	K D Bに係る操作研修の受講、他保険者等の計画におけるK D B活用の好事例の情報収集等に努めているか。	☐	☐
	(他との比較分析等)		
	同規模保険者等と比較する、都道府県平均と比較する、経年比較する等、比較分析をしているか。	☐	☐
	計画策定を委託業者に外部委託した場合、保険者等が自らK D B等を活用する等により、的確な比較分析をしているか。	☐	☐
	保険者等の内部の集団（日常生活圏域ごと等）について、比較分析をしているか。	☐	☐
	(質的情報の分析、地域資源の把握)		
	健康課題の抽出のため、地域特有の質的情報の分析や地域資源の把握をしているか。	☐	☐
	イ. 健康課題の抽出・明確化		
	(保健事業の対象となる健康課題の抽出・明確化)		
	上記アの分析結果に基づき、前期計画の評価も踏まえ、健康課題を抽出・明確化し、関係者と共有しているか。	☐	☐
	(他保険者等との連携による健康課題の抽出・明確化)		
健康課題をより明確にするため、情報交換を行うなど他保険者等と連携をしているか。	☐	☐	
市町村国保及び広域連合は、保険者等における健康課題の分析結果等の、連携をしているか。	☐	☐	

目標 (P 11 ～ 12)	ア. 目的の設定		
	抽出された健康課題と対応して設定しているか。	☐	☐
	イ. 目標の設定		
	(目標の設定)		
	各年度、計画の中間年度等といった経過ごと、異なる視点ごと等に設定しているか。	☐	☐
	(目標の期間)		
	短期的な目標と中長期的な目標を設定しているか。	☐	☐
	中長期的な目標は、計画の最終年度までに達成を目指す目標を設定しているか。	☐	☐
	短期的な目標は、原則として年度ごとに、実施状況に関する目標や達成度合に関する目標を設定しているか（事業目的の達成のために適当な時期を設定することとも考えられる。）。	☐	☐
	各々の目標は、抽出した健康課題に対応して設定しているか。	☐	☐
	(目標の視点)		
	ストラクチャー・プロセス・アウトプット・アウトカム の4つの視点に立って、できる限り多くの視点で目標設定を行っているか。	☐	☐
	(数値を用いた目標設定)		
	具体的な数値により根拠をもって設定しているか。	☐	☐
保健事業の内容 (P 12 ～ 14)	ア. 計画に記載する保健事業の選択・優先順位付け等		
	(保健事業の選択・優先順位付け)		
	抽出された課題や目標を十分に踏まえ、保健事業を選択・優先順位付けしているか。	☐	☐
	保健事業の選択・優先順位付けは、費用対効果、影響する人数が多いか否か（対象者の規模）、予防可能な疾病か、改善可能性が高いか、緊急性があるか、地域特性や社会環境を踏まえたものとなっているか。	☐	☐
	設定した目標に応じ、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを組み合わせて設定しているか。	☐	☐
	(他の事業との連携・役割分担)		
	市町村国保の場合、保険者等として実施する保健事業のほか、保健衛生部局等他の部局が実施する保健事業と併せて計画に盛り込んでいるか。	☐	☐
	(高齢者の特性を踏まえた事業展開)		
	市町村国保においても、高齢者の特性を踏まえ、広域連合とも連携しつつ、保健事業の選択を行っているか。	☐	☐
	イ. 保健事業に係る実施内容等の明確化・標準化		
	保健事業ごとに「目的」、「目標」、「対象者」、「事業内容」、「実施方法」、「評価体制・方法」、「実施体制」、「実施スケジュール」、「実施期間」、「実施場所」等を整理し、計画に記載しているか。	☐	☐

評価・見直し (P 14 ～ 15)	ア. 評価の時期		
	評価指標や評価指標に要する情報源・その取得方法について、計画の策定段階であらかじめ設定しているか。	☐	☐
	評価指標に基づき、計画の最終年度のみならず、中間時点等計画期間の途中で進捗確認・中間評価を行うことを計画に記載しているか。	☐	☐
	計画の最終年度においては、当該最終年度の上半期に仮評価を行うことなどについても考慮しているか。	☐	☐
	イ. 評価方法・体制		
	短期では評価が難しいアウトカム（成果）による要素を含めた評価を行っているか。	☐	☐
	評価は、K D B 等も活用し、可能な限り数値を用いて行っているか。	☐	☐
	評価方法（評価に用いるデータの入手時期、方法を含む）・体制について、あらかじめ計画に記載しているか。	☐	☐
	評価に当たって、市町村国保の保健事業の評価を広域連合と連携して行うなど、他の保険者等との連携・協力体制を整備しているか。	☐	☐
計画の公表・周知 (P 15)	ウ. 計画に盛り込む個別の保健事業に係る評価		
	個別の保健事業について、計画の目標等を踏まえた評価指標を個別に設定し、毎年度、評価を行った上で、必要に応じて翌年度の事業の見直しを行っているか。	☐	☐
	これらの評価については、可能な限り数値で評価を行っているか。	☐	☐
	計画は、公表しているか。	☐	☐
個人情報 (P 15)	ホームページや広報誌を通じた周知のほか、地域の関係団体経由で医療機関等に周知し、配布しているか。	☐	☐
	公表・配布に当たっては、被保険者、保健医療関係者の理解を促進するため、計画の要旨等をまとめた簡易版を策定する等の工夫をしているか。	☐	☐
	（個人情報に関する法令等の遵守等）		
地域包括ケア (P 16 ～ 17)	各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、個人情報の適切な取扱いが確保されるよう措置を講じているか。	☐	☐
	健診結果やレセプトデータ等を外部の委託事業者に渡す場合は、物理的な安全措置等に留意して委託仕様等を作成するなど、個人情報の管理に万全の対策を講じているか。	☐	☐
地域包括ケア (P 16 ～ 17)	ア. 地域包括ケアに係る取組		
	市町村国保や広域連合では、地域包括ケアに係る分析や課題抽出、保健事業等について、記載しているか。	☐	☐